

当社では、CSR活動を一層充実させるため、社内外ステークホルダーの声を重視しています。2014年度レポートではアンケートに対して読者の皆様から計638件のご回答・ご意見をいただきました。このページでは、いただいたご意見・ご質問のいくつかについて、当社の考えや取り組みを回答いたします。



Q 毎年のように各地で自然災害が発生していますが、NIPPOならではの復旧事例などはありますか？(従業員)

A ここでは、広島県八木・緑井地区での災害復旧工事をご紹介します。同工事では、八木・緑井地区に発生した土砂災害において、堆積した土砂の搬出および破損した道路をいち早く復旧させ、地域住民の皆様のライフラインを迅速に整備しました。



土砂流出後



土砂片付け後

現場体験談 災害復旧工事を担当して (中国支店 長崎 真也)

2012年8月20日未明に発生した集中豪雨により、見慣れた八木・緑井地区の風景はその姿を一変しました。土石流により倒壊した家屋、二階の高さまで堆積した土砂、瓦礫などにより見分けがつかない道路。災害復旧工事の担当となった私が直面した状況は、かつて経験したことのない壮絶なものでした。資機材すらまともに調達・搬入が困難な状況下にて発注者と協議を重ね、土砂や瓦礫の除去作業から始まり破損した道路の復旧を完成するに至るまで、多くの困難に見舞われましたが、「早急なライフラインの復旧を行うことで地域住民の方々に力になりたい」との思いが、私の原動力となり、無事に災害復旧作業を終えることができました。

Q 所有する特殊機械について知りたいです。(株主・投資家)

A NIPPOは、日本の道路建設のリーディングカンパニーとして、舗装技術の「機械開発」と「材料開発」を両軸に、道路舗装の普及と技術の進化に努めてきました。特殊機械については、お客様からの様々な要求に応えるため、たくさんの開発、改良を行っています。代表的なものとして、当社の得意とする斜面舗装用機械、各種スタビライザ(傷んだ踏床や踏盤と各種添加材を混合する機械)、特殊コンクリート機械、交通安全対策として普及しているランブルストリップス用機械(路肩やセンターラインに切った溝で運転手に車線逸脱を知らせる)など、当社オリジナルの特殊機械は数十種類に上ります。最近では、自動で止まるタイヤローラなど作業者の安全を重視した機械の開発も実施しました。また、将来の建設従事者の減少を見据え、省人化機械の開発にも注力しています。詳細はウェブサイトもご覧ください。



スタビライザの一例



ランブルストリップス用機械

[URL http://www.nippo-c.co.jp/machidukuri/machine/index.html](http://www.nippo-c.co.jp/machidukuri/machine/index.html)

ミッチーくんからの質問!



子育て中の社員は、育児と仕事をどうやって両立しているの?

制度を取得した社員の声

現在、私は「所定労働時間の短縮制度」を利用して子育ての時間を確保しています。出勤前や寝かしつけ後のわずかな時間でやることは山のようにありますが、幸い差し伸べられる手が多く、ま

た職場も子育てに理解があり助かっています。突然の保育園からのお迎え電話に備え、仕事はできるだけ前倒して処理し、家事も育児も仕事にも、少し心に余裕を持つようにしています。



NIPPO健康保険組合 其田 舞

Q 各事業所での実績を教えてください。(取引先)

A 主な事業所に対して社会からいただいた評価を紹介します。他事業所などの情報や詳細はWEBサイトへ [URL http://nippo-c.co.jp/news_pdf/index.html](http://nippo-c.co.jp/news_pdf/index.html)

東北支店管内(宮城県)

工事名: 仮称さくら連絡橋建設工事

日本さくら名所百選の地、柴田町の船岡城址公園と白石川一目千本桜を結ぶ歩道橋に、さくら色の舗装をしました。初めての試みとなる舗装でいろいろ苦労がありましたが、関係部署一丸で取り組み、桜の開花直前に無事開通できました。



さくら連絡橋

中部支店管内(三重県)

工事名: 四日市中央工業高等学校グラウンド工事

四日市中央工業高等学校は、サッカー部が全国的にも強豪校であることから、三重県の強化指定運動部になり、県立高校として初となる人工芝コートに整備されました。当社の技術力を活用し、JFA公認コートと同等の精度に仕上げることができ、発注者である三重県より好評価を得ました。



四日市中央工業高等学校グラウンド

中国支店管内(広島県)

工事名: 広島市中央庭球場改修工事

広島市より発注を受けた庭球場改修工事の施工場所は、広島市の中心部にあり、広島市民病院が隣接しているため、施工時には特に騒音と振動に注意しました。騒音は80db・振動は60dbを基準とし、使用機械の選定および施工速度に十分注意して施工を行いました。



広島市中央庭球場

関東第二支店管内(千葉県)

工事名: 中山競馬場芝馬場路盤改造工事

中山競馬場芝馬場路盤改造工事は、排水機能向上を目的とした工事で、2014年5月から8月の3カ月間と言う短期間で土工・路盤・張芝を行うものでした。工事完了以降は、芝の根付きや育成も良好で、JRA(日本中央競馬会)からは工事の成果について好評価をいただきました。



中山競馬場

「私のCSR」ページ

2011年度レポートから始めた「私のCSR」コーナーには、毎年たくさんの共感と激励のメッセージをいただいています。今年も多くの従業員に日常の取り組みを投稿してもらいました。



関西支店 大地 敏明

私の職場では、「適正に業務を行っている」と自信を持って言える職場をつくる」を目標の一つにしています。業務中に誰でも「疑問」や「不安」を持つことがありますが、結論を急ぐあまりに自分だけで適当な判断をして、思わぬ法令違反や信用失墜につながることもあるかもしれません。そのような事態を招かないよう、早めの「報告・連絡・相談」ができる雰囲気づくりと、不正行為に対し「見て見ぬふりをしない」土壌づくりに努めています。



人事部 橋本 紋奈

円滑に業務を進めていくためには、明るく、いきいきと仕事に取り組める職場環境づくりが何よりも欠かせません。会社では社員同士が1日の大半を共に過ごす所でもあるため、皆が気持ち良く働けるよう、挨拶や声かけなどのコミュニケーションを大切にし、風通しの良い環境づくりに努めることが大切だと思います。もちろん、仕事の効率をUPするために労働時間をしっかりと厳守し、メリハリを付けて仕事に取り組み、ワーク・ライフ・バランスの取れた充実した生活を心掛けています。



関東第二支店 西川 遥

私は試験所に勤務し、現場調査や依頼試験に従事しています。「確かなものづくり」をしていくため、品質管理を担当する者として幅広い知識・経験が求められます。日々の業務を進めるにあたり、測定・試験結果の信頼性、再現性を念頭に置いています。また1歩前進するため、先輩方が行っている調査・試験業務に興味を持つように心掛け、見聞きするようにしています。早く一人前の品質管理担当者になれるよう、たくさんのごことに挑戦し自分磨きに努めています。



関西支店 山田 和弘

私が所属する技術センターは、部署柄、お客様からいろいろな技術相談を受けます。その中で、いつも費用対効果を念頭において提案するよう心掛けています。高価で高品質、安価で低品質は当たり前ですが、いかに品質を確保して価格を抑えた商品(工法)を提案できるか、が問われています。直接仕事に結びつかない相談も多々ありますが、「困ったことがあればNIPPOに相談すれば何とかなる!」とっていただけるようなNIPPOファンを増やすべく、日々業務に取り組んでいます。



中日本管理支社 矢野 紗也香

人権問題を始め、差別や偏見は実情を知らないことから起きるのではないかと思います。そのために、例えば、新聞やニュースを通して、まずは先入観にとらわれることなく、「正しく知る」ことを意識しています。また、様々な情報を得る中で、自分の視野を広げていきたいです。

